

指導教員名	井上 芳郎
-------	-------

活動区分	地域活性化型	連携先	自治体・国

～ 洲本市域学連携事業、鮎屋の滝活性化 ～

活動の様子



企画・活動概要

洲本市と本学が連携。今年度は、「鮎屋の滝の活性化」と、「ソダテマーケットの活性化」という2つのコースが設定され、井上芳郎ゼミは前者(鮎屋の滝の活性化)を選択しました。

経緯・背景・目的

2020年から、本学と洲本市が連携を開始。本年度は2年目です。洲本市は地域活性化の手段として従来から域学連携に取り組んでおられます。そのような中、かつては温泉宿でにぎわっていた鮎屋の里を人が集う場所として再活性化させたいという地元有志の方々の想いがあったようです。

取り組む課題

文字通り、鮎屋の滝の活性化です。鮎屋の滝は15メートルの高さを誇る名瀑です。淡路有数のパワースポットとして、知る人ぞ知る存在です。



本学(学生)の役割

鮎屋の滝を活性化するためのプランを策定することです。先方から与えられたキーワードは、滝、ダム、桜、オートキャンプ場、温泉、水遊び、バーベキュー等々でした。

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

何度か現地に足を運び、関連するデータを収集し、地元の方々と触れ合いながらいろいろな方法を考えていきました。井上のゼミでは3つのグループに分かれ、それぞれが企画を練り上げていきました。思いっきり頑張った人も、今一歩乗り切れなかった学生も、試行錯誤を通じていろいろなことを学んでくれたと思っています。



指導教員および関係者の紹介

<指導教員>

商学部
経営学科
教授
井上 芳郎 (イノウエ ヨシロウ)

<専門・担当科目等>
アントレプレナーシップ

<関係者・企業等>